

## 日本地学教育学会 2020 年度第 4 回 常務委員会議事録

日 時：2021 年 5 月 13 日（木）18 時 00 分～19 時 40 分

場 所：Cisco Webex Meetings による web 会議

出席者：久田健一郎，伊藤 孝，小関純一，小森次郎，上栗伸一，宮下 治，中林俊明，西浦慎悟，澤口 隆，清水政義，菅原久誠，高橋 修，戸倉則正，林 慶一，廣木義久，藤原 靖，松本 現，吉本直弘，米澤正弘，渡来めぐみ（計 20 名）

議 題：

### 1. 前回議事録の確認

### 2. 2021 年度役員選挙について（宮下・澤口）

本年度選挙管理委員会は、委員長宮下治委員，および澤口，小森，中林各委員により構成される。前回常務委員会の決定通り，昨年度同様にオンラインでの投票システムを利用し選挙を行う。近日中に学会ホームページおよびメーリングリストによって公示される。

### 3. 2021 年度評議員会・総会および東京大会の進捗状況について（宮下）

宮下副会長・東京大会実行委員長により，2021 年度第 75 回全国大会東京大会の進捗状況についての説明があった。3 月末に 2 次案内を学会ホームページおよびメーリングリストによって公開，4 月 1 日より参加受付を開始している。評議員会は大会前日の 8 月 20 日 17 時から，総会は大会初日の 8 月 21 日 13 時からオンラインで開催する。

### 4. 地学教育功労賞・渡部景隆奨励賞・論文賞選考について（上栗）

本年度，地学教育功労賞および渡部景隆奨励賞については推薦が無く，該当者無しとなった。また，論文賞については，「地学教育」4 号の発刊後，7 月中には審査を終える予定である。

### 5. 日本地学教育学会学会賞の選考について（継続審議）（高橋）

学会賞選考のあり方について，高橋委員から簡素化を主体とした改善案が示された。それに対して意見の交換が行われ，単に簡素化するのではなく功績について具体的な議論が必要ではないかとの指摘や，賞の定義や頻度などについても，小委員会を立ち上げての議論や検討が必要となった。

### 6. 支部活性化について（継続審議）（伊藤）

来年度，伊藤副会長，小森，菅原両委員からなるワーキンググループにより，常務委員会・関東支部で試行的にイベントを開催する。その後，各支部においても同様に今後の支部活性化のためのワーキンググループを立ち上げ，戦略をたてる予定である。

### 7. 入会者・退会者について（中林）

入会者：平谷篤史

退会者：孫 文， 氣田章正

\*正会員 422，購読有料会員 23，購読無料会員 24，学生 8，在外 0，シニア会員 59，  
名誉 3：合計 539.

## 8. その他

1) データリポジトリ「J-STAGE Data」について（高橋・西浦）

データリポジトリ「J-STAGE Data」（論文に付随する図表，根拠データの公開）の利用について議論された．とりあえず今回は利用を見合わせ，今後機会があれば再び検討する予定．

## 報 告：

### 1. 各種委員会報告

1) 「地学教育」編集委員会（西浦・吉本）

西浦編集委員長から「地学教育」第 73 巻第 3 号および第 4 号，第 74 巻第 1 号についての進捗状況が報告され，第 73 巻第 3 号は今月末には J-Stage 公開予定，第 73 巻第 4 号は現在入稿準備中と報告された．審査中の投稿論文（2021/5/13 現在）は，計 26 件（原著論文 17，資料論文 8，総説 1）．また，「地学教育」誌の J-Stage でのアクセスコード変更について報告があった．

「地学教育」特集号「災害多発時代の地学教育」の編集進捗状況についても吉本特集号編集委員長より報告があり，現在まで，計 11 件（原著論文 5，資料論文 5，解説 1）の投稿があり，現在，そのうちの 10 件（原著論文 5，資料論文 4，解説 1）が編集中である．

2) 「みんなの地学」編集委員会（廣木）

廣木「みんなの地学」編集委員長より，「みんなの地学」第 2 号編集状況について報告があった．総ページ数は 91 ページ，初稿段階であり，6 月発行を見込んでいる．印刷部数については，次回常務委員会の検討事項とする．J-Stage での公開は発刊から 1 年後とする．

### 2. その他

1) 理科教育協会について（久田会長）

本学会も加盟する理科教育協会の開催がオンラインとなる旨報告があった．

2) GeoSciEd 島根大会について（久田会長）

久田会長から，2022 年 8 月 21 日（日）～25 日（木）の期間で開催される，IX GeoSciEd2022 島根大会ファーストサーキュラーが公開されるという報告があった．

3) 教科「理科」関連学会協議会（CSERS）シンポジウムについて（久田会長）

表記シンポジウムが 5 月 16 日（日）オンラインで開催される．本学会からも吉本委

員が「理科で気候変動をどう扱うか-地学教育の立場から-」という論題で講演する予定である。

\*次回, 2020年度第5回常務委員会 7月29日(木)開催.